

生涯学習課からのお知らせ

◆分館・公民館・地域集会施設などの施設を改修する際に、所定の手続きに基づいて実施すれば補助金が交付されます。

この補助金は、南部町社会教育施設等補助金交付要綱で定められていて、補助対象は、施設本体(壁や屋根の修理など)の修繕に対してですが、後付エアコンの修理や備品等の修理は対象となりません。

この補助率は、2分の1以内(千円未満は切り捨て)で、補助限度額は100万円です。

なお、補助金を受けた施設は、当該年度を含め4年間は、新規補助金を受けることができません。

修繕予定の公民館は、手続きの関係上、当該年度の7月までに、生涯学習係にご相談ください。



施行前

施工中

施工後

◆文化財を保護・保存する際に、所定の手続きに基づいて実施すれば補助金が交付されます。

この補助金は、南部町の文化財の保護及び保存等に係わる補助金交付要綱で定められていて、所有者が文化財の保護や保存等を行う場合、それに要する経費に対して補助金を交付しています。

この補助率は、3分の2以内(千円未満は切り捨て)で、補助限度額は75万円です。

申請などの詳細につきましては、生涯学習係にお問い合わせください。

◆ヴァンフォーレ甲府VS清水エスパルス戦のチケットを町内在住の方限定で無料配布いたします。

9月9日(土)に南部町と小菅村共催で、「ホームタウンサンクスデー」として開催されます。

当日のキックオフの時間は、まだ決まっていますが、山梨中銀スタジアムで開催されます。

チケットをご希望の方は、試合間近になりましたら、FM告知放送で無料配布のお知らせをいたしますので、分庁舎までお越しください。

この件に関するお問い合わせは、生涯スポーツ係までお願いいたします。

お問合せ 生涯学習課 生涯学習係(64-3115)・生涯スポーツ係(64-4841)

文化協会統合に向けて、町民の皆様のご意見をお寄せください

町文化協会は、去る5月19日（金）に総会を開催し、統合についての取組みや方向性について協議いたしました。その総会時の資料を町民の皆様にもご覧いただき、これからの文化協会についてのご意見を伺いたいと思います。皆様のご意見を参考に検討していきますので、よろしくお願いいたします。

南部・富沢両地区文化協会の統合に向けた主な取組み

- 平成27年3月 両地区文化協会合同役員会を開催
- 4月 両地区文化協会総会で、統合の必要性について説明
- 8月 両地区合同役員会を開催
- 平成28年4月 両地区文化協会総会で、両地区文化協会の現況を説明
- 6月 両地区文化協会の現況を比較した資料に基づき意見集約
- 9月 両地区合同役員会を開催
- 12月 現況比較資料と役員の意見を回覧し全町民から意見を集約
- 平成29年3月 町民の意見を基に、選択形式のアンケートを全戸に配布
- 4月 アンケートを集計、回答数は316件（全世帯数の約1割）
両地区文化協会総会で集計結果を説明
- 5月 両地区合同役員会を開催
町文化協会総会で統合に向けての方向性を説明



町民文化祭芸能発表会



町民文化祭展示発表会

次世代に胸を張ってバトンタッチできる文化協会を

南部町は来年3月、合併して15周年を迎えようとしています。しかし、いまだに文化協会は、旧町単位で活動しています。そんな中、2年前から町民文化祭がすべて合同で開催することができ、文化協会の統合に対する関心が少しずつ高まってきました。

両地区文化協会の役員は、この統合に向けた取組みを行う中で、現在、新しい文化協会のあるべき姿・方向性を模索し、慎重に協議しています。

私たちは、この15周年の節目を機に、新しい文化協会として再出発させるとともに、その芸術・文化を町民一丸となって育成し、次の世代に胸を張ってバトンタッチしていくことが、この文化協会に課せられた使命と考え統合に向けて検討を重ねてまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

文化協会統合に向けての方向性（案）

- 会 費：1000円／年（全戸から）
- 補助金：会費決定後に検討
- 組 織：顧問・会長・副会長(2)・幹事(若干名)・監事(2)・理事
理事は組織決定後に検討
- 支 部：南部地区の支部組織は存続、富沢地区は組織しない
- 専門部：地区専門部と支部専門部は現状のまま存続



文化講演会



会員研修会

※会費を全戸からとする理由は、魅力ある芸術文化の継承や心豊かな社会の形成には、全町民一人ひとりが主体者・当事者意識をもって会員となり、参加する必要があると考えるからです。町民文化祭や全戸を対象とした文化協会研修会・文化講演会などの活動を通じ、会員相互の親睦と会員個々の研さんや教養を高め、心豊かな人生を創造するためには会費による運営は必要不可欠となります。そして、一人ひとりの心豊かな生き方の総和が、郷土の文化の創造につながります。次世代に胸を張って引き継げる郷土の文化は、みんなで育てるからこそ価値があります。一人ひとりが当事者となって文化を創り、人の和と心の豊かさにつなげるという意味で、全戸加入をお願いしたいと考えています。文化協会は、町からの補助金も加わり、会員各位の生きがいづくりに対し、会費以上の効果が発揮できるよう最大限の努力をしていきます。